

2026年4月

富士電機株式会社

MICREX-SX シリーズ SPH**SPH5000M I/O 拡張機能対応のお知らせ**

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、富士プログラマブルコントローラをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

掲記の件、MICREX-SX シリーズの CPU モジュール SPH5000M において、I/O 拡張機能に対応するソフトウェアのバージョンアップを実施しましたので、ご案内申し上げます。

敬具

- 記 -

1. 変更概要

(1) 対象製品：MICREX-SX シリーズ SPH CPU モジュール SPH5000M

品名	形式	仕様概要
CPU モジュール SPH5000M	NP1PA1-096E	96K step
	NP1PA1-128E	128K step
	NP1PA1-256E	256K step
	NP1PA1-512E	512K step
		<ul style="list-style-type: none">シーケンス命令：4ns~応用命令：0.9ns~入出力点数：SX バス最大 8,192 点、 E-SX バス最大 65,536 点USB2.0 (ローグ接続)ユーザ ROM カード (SD カード)

(2) 変更内容

SPH5000M において SX バスの I/O マスタモジュールにおける I/O 拡張機能に対応しました (ソフトバージョン V03 以降)。

※ ロードソフトは SX-Programmer Expert(D300win)の V3.7.6.14 以降をご使用ください。

※ SX-Programmer Standard には対応していません。

2. 変更に伴う注意事項

(1) 2026年4月生産分から変更を実施し、在庫消化後に順次切り替えいたします。

(2) 対応規格は現行製品から変更ありません。

3. I/O 拡張機能の概要

SPH システムでは、1 システム (1 コンフィグレーション) の I/O の合計ワード数は最大 512 ワードの制限があります。

I/O 拡張機能は、I/O 拡張に対応した CPU およびリモート I/O マスタを使用する事で、I/O の合計ワード数を最大 4,096 ワード (I/O 拡張対応リモート I/O マスタを 8 台使用時) まで拡張できます。

以上